



よこはましりつとよおかしやうがっこう
横浜市立豊岡小学校

れいわ ねん がつ にち
令和5年8月31日

学校だより

がっこう
9月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/toyooka/>

TEL:045-581-3248

がっこうきやういくもくひやう まな あ たか あ
学校教育目標：【学び合い 高め合い まちとともに明日を拓く豊岡っ子】

まちの伝統を大切にすることのすばらしさ

こう ちやう なりた れいこ
校長 成田 玲子

暦の上ではすでに秋ですが、今年はいつまでも厳しい暑さが続いています。熱中症への注意が必要な夏休み明けになりましたが、子どもたちは初日から元気に登校してくれました。「もっと休みたい」気持ちももちろんあるのだらうとは思いますが、元気に登校してきてくれて嬉しく思います。夏休みの話を目をキラキラさせながら話してくれる姿は、とてもかわいらしいものです。

この夏は、暑さばかりではなく、大雨や突風、台風などの様々な災害が多く発生しました。横浜は雨が少なく暑さで大変でしたが、日本中をみると災害による影響が残り、災害復旧に向けて尽力されている方も多くいる状況です。被害にあわれた皆様に改めてお見舞い申し上げます。

閉庁期間明けから、学校では教職員が学習やとよおかオリンピックの準備、100周年記念式典の準備に取り組んでいます。式典当日の児童集会の計画も進んできました。子どもたちと楽しく100周年をお祝いできるようにと考えています。

豊岡小学校には70周年から周年ごとに発行している『こども風土記 とよおか』があります。今回も100周年を記念して改訂版を発行することになり、昨年度・今年度の高学年の子どもたちが教職員と原稿をまとめています。『こども風土記 とよおか』を見ると、豊岡のまちは、変容をとげながらも大きく発展し続けていることがわかります。100周年を機に、自分の住む地域の歴史を学んだり、現在の地域のよさを再発見したりすることから地域への愛着をより深くもてるようになることを期待しているところです。

今年の夏は、鶴見神社・熊野神社の祭礼が復活しました。私たち教職員も、数名ずつ分かれて学区内のお祭りに参加させていただきました。子ども神輿を担いだり山車を引いたりする子どもたちとともに、まちを歩きました。盆踊りでは「とよおか音頭」を一緒に踊りました。子どもたちには、お祭りの話、夏休みの話などをたくさん聞かせてもらいましたし、保護者の皆様にはたくさんお声をかけていただきました。ありがとうございました。長い間続いてきた地域のお祭りがコロナのため開催できなくなりましたが、今年ようやく復活したお祭りで、地域の皆様が、子どもたちが楽しく参加できるようにと尽力されていることを実感しました。豊岡小の子どもたちは本当に幸せだと思います。この夏は、まちの伝統を大切にすることのすばらしさを改めて感じる夏になりました。これからもお祭りを安心して開催できる、そんな状況が続きますようにと願わずにはられません。

